平成29年度　施設分析シート

Ⅰ施設の概要

施設名	町屋五丁目住宅（区民）				
所在地	町屋五丁目9番2号				
所管部署	施設管理課				
施設の履歴	時期	建築費（単位:千円）	財源内容（単位：千円）		
			国・都	区債	一般財源
建築	平成10年	4,195,178	1,040,684	0	3,154,494
増改築①					
増改築②					
竣工年月日	平成10年3月31日			常勤・非常勤	その他
供用開始年月日	平成10年4月20日		職員数	0	0
構造	RC造		階層	地下1階・地上22階	
面積	敷地面積		10,006.29㎡(うち区有地4,990.61㎡)		
	延床面積		14,037.13㎡（従前713.72㎡を含む。）		
設置目的・経緯	中堅所得世帯の定住化を図るため。				
関連部署	福祉推進課				
根拠法令等 設置条例	特定優良賃貸住宅の供給に関する法律 荒川区民住宅条例及び同条例施行規則				
駐車場の状況	43台	バリアフリー対応状況	● エレベーター	○ だれでもトイレ	
駐輪場の状況	248台		○ 点字ブロック	○ スロープ	

Ⅱ管理運営の状況

管理形態	指定管理	株式会社　東急コミュニティー	期間	平成27年4月1日	から
				平成30年3月31日	まで
事業内容	中堅所得者層を対象とした住宅を供給することにより定住化の促進を図る。				
対象者	中堅所得ファミリー世帯				
運営時間等	運営時間	-			
	休日	-			

利用者数等	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度（見込み）
入居世帯数（世帯）	95	94	91	88	87
全体の戸数（戸）	134	134	124	124	124
入居率（%）	71	70	73	71	70

その他	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度（見込み）
入居件数	5	7	3	2	5
退去件数	16	8	6	5	6
申込倍率（倍）	0	0	0	0	0
指定管理料（千円）※	93,786	70,159	52,079	32,126	-
※区民住宅（借上住宅含む）の合計					

Ⅲ財務諸表

（単位：千円）

行政コスト計算書 勘定科目	H27年度	H28年度	差額
行政費用 給与関係費	-	0	-
物件費	-	25,731	-
維持補修費	-	0	-
扶助費	-	0	-
補助費等	-	12,886	-
減価償却費	-	97,668	-
不納欠損・貸倒引当金繰入額	-	0	-
賞与・退職給与引当金繰入額	-	0	-
その他行政費用	-	0	-
行政費用合計(b)	-	136,285	-
特別費用(g)	-	0	-
特別収支差額(f)-(g)=(h)	-	0	-

行政収入 勘定科目	H27年度	H28年度	差額
地方税等	-	0	-
国庫支出金	-	0	-
都支出金	-	0	-
分担金及び負担金	-	0	-
使用料及び手数料	-	136,395	-
その他	-	11,417	-
行政収入合計(a)	-	147,812	-
行政収支差額(a)-(b)=(c)	-	11,527	-
金融収支差額(d)	-	0	-
通常収支差額(c)+(d)=(e)	-	11,527	-
特別収入(f)	-	0	-
当期収支差額(e)+(h)	-	11,527	-

貸借対照表 勘定科目	H27年度	H28年度	差額
流動資産 収入未済	-	22,328	-
不納欠損引当金	-	0	-
その他の流動資産	-	0	-
固定資産 有形固定資産	-	2,516,380	-
土地	-	63,415	-
建物	-	4,214,717	-
建物減価償却累計額	-	▲ 1,761,752	-
工作物等	-	26,715	-
工作物等減価償却累計額	-	▲ 26,715	-
無形固定資産	-	0	-
建設仮勘定	-	0	-
その他の固定資産	-	0	-
資産の部合計	-	2,538,708	-

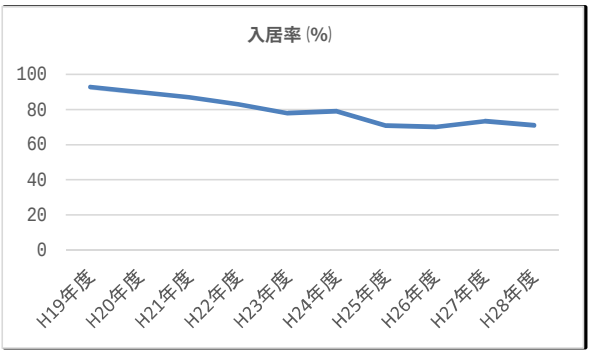
勘定科目	H27年度	H28年度	差額
流動負債	-	0	-
還付未済金	-	0	-
特別区債	-	0	-
賞与引当金	-	0	-
その他の流動負債	-	0	-
固定負債	-	0	-
特別区債	-	0	-
退職給与引当金	-	0	-
その他の固定負債	-	0	-
負債の部合計	-	0	-
正味財産	-	2,538,708	-
正味財産の部合計	-	2,538,708	-
負債及び正味財産の部合計	-	2,538,708	-

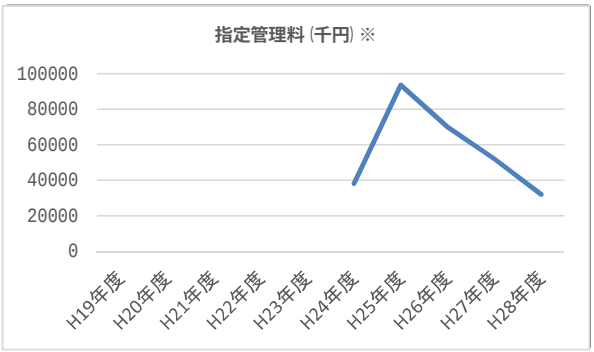
備考	行政費用の物件費に占める指定管理料の割合は、96%となっている。

	指標	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度(見込み)
財務指標・評価指標等	有形固定資産減価償却率（%）	-	-	-	42.2	-
	有形固定資産減価償却率（８０年）（%）	-	-	-	26.1	-
	1㎡当たりコスト（円）	-	-	-	9,709	-
	1戸当たりコスト（円）	-	-	-	1,099,073	-
	受益者負担率（%）	-	-	-	100.1	-

Ⅳ　施設運営の方向性（所管の考え方）

計画の有無	● 無　○ 有　(計画名：　)						
目標指標	指標名・単位		H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度(見込み)
	入居率（%）	目標値	―	―	―	―	70
		実績値	71	70	73	71	70
施設運営の方向性	● 転用･多目的化　○ 民営化　○ 他施設との統合　○ 廃止 ○ 現状維持　○ その他（　）						
管理形態の変更の推移	○ 有　(変更内容：　) ● 無						
現状・課題	○入居率が減少傾向にあるため、改善に向けた検討が必要である。 ○建設後約20年経過し、外壁等が劣化し始めており、改修工事が必要である。						
課題に対する現時点での考え	○現住宅マスタープランは、平成30年度で期間満了となるので、次期住宅マスタープラン（平成31年度から平成40年度）の中で、町屋五丁目住宅の活用について、総合的に検討する予定である。 ○平成26年度に策定した長寿命化計画に基づき改修を実施することとした。国の補助金制度を活用し区の財政負担の低減を図る。						
議会、利用者等からの意見	○平成23年3定　区民住宅のあり方について						





平成29年度　施設分析シート

Ⅰ施設の概要

施設名	南千住駅東口自転車等駐車場				
所在地	南千住四丁目1番2号				
所管部署	施設管理課				
施設の履歴	時期	建築費（単位:千円）	財源内容（単位：千円）		
			国・都	区債	一般財源
建築	平成14年	418,064	192,000		226,064
増改築①					
増改築②					
竣工年月日	平成14年3月15日			常勤・非常勤	その他
供用開始年月日	平成14年 4月１日		職員数	7	
構造	S造		階層	地上3階地下１階	
面積	敷地面積	922㎡			
	延床面積	2,247㎡			
設置目的・経緯	自転車等の利用者の利便を図り、区民の良好な生活環境の向上に資するため。				
関連部署					
根拠法令等設置条例	荒川区自転車等の放置防止及び自転車等駐車場の整備に関する条例　荒川区自転車等駐車場条例				
駐車場の状況	無	バリアフリー対応状況	○ エレベーター	○ だれでもトイレ	
駐輪場の状況	無		○ 点字ブロック	● スロープ	

Ⅱ管理運営の状況

管理形態	指定管理	株式会社ソーリン	期間	平成27年4月1日	から
				平成30年3月31日	まで
事業内容	南千住駅自転車等駐車場の利用の承認、不承認・利用料金の収受・減額及び還付、利用承認の取り消し、施設の維持管理に関する業務を行う。 （自転車定期1,285台　自転車一時200台　　原付定期20台　原付一時5台）				
対象者	自転車等駐車場利用者				
運営時間等	運営時間	午前4時30分から翌日の午前1時まで			
	休日	-			

利用者数等	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度（見込み）
定期利用者数（人）	305,977	308,116	315,359	324,671	320,000
一時利用者数（人）	21,719	21,101	23,599	20,411	20,000
延べ利用者数（人）	327,696	329,217	338,958	345,082	340,000

その他	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度（見込み）
定数（台）	1,510	1,510	1,510	1,510	1,510
指定管理料（千円）	2,034	338	257	1,487	2,092
指定管理者の支出合計（千円）	26,966	26,794	29,511	29,405	-
指定管理者の人件費（千円）	14,801	15,681	16,257	16,408	-
指定管理者の利用料金収入（千円）	32,086	32,280	33,807	34,006	-

Ⅲ財務諸表

（単位：千円）

行政コスト計算書	勘定科目	H27年度	H28年度	差額
行政費用	給与関係費	-	0	-
	物件費	-	1,487	-
	維持補修費	-	0	-
	扶助費	-	0	-
	補助費等	-	0	-
	減価償却費	-	13,796	-
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	-	0	-
	賞与・退職給与引当金繰入額	-	0	-
	その他行政費用	-	1,479	-
	行政費用合計(b)	-	16,762	-
特別費用(g)		-	0	-
特別収支差額(f)-(g)=(h)		-	0	-

行政収入	勘定科目	H27年度	H28年度	差額
	地方税等	-	0	-
	国庫支出金	-	0	-
	都支出金	-	0	-
	分担金及び負担金	-	0	-
	使用料及び手数料	-	0	-
	その他	-	4,544	-
	行政収入合計(a)	-	4,544	-
行政収支差額(a)-(b)=(c)		-	▲ 12,218	-
金融収支差額(d)		-	▲ 666	-
通常収支差額(c)+(d)=(e)		-	▲ 12,884	-
特別収入(f)		-	0	-
当期収支差額(e)+(h)		-	▲ 12,884	-

貸借対照表	勘定科目	H27年度	H28年度	差額
流動資産	収入未済	-	0	-
	不納欠損引当金	-	0	-
	その他の流動資産	-	0	-
固定資産	有形固定資産	-	212,754	-
	土地	-	0	-
	建物	-	0	-
	建物減価償却累計額	-	0	-
	工作物等	-	630,818	-
	工作物等減価償却累計額	-	▲ 206,942	-
	無形固定資産	-	0	-
	建設仮勘定	-	0	-
	その他の固定資産	-	0	-
資産の部合計		-	212,754	-

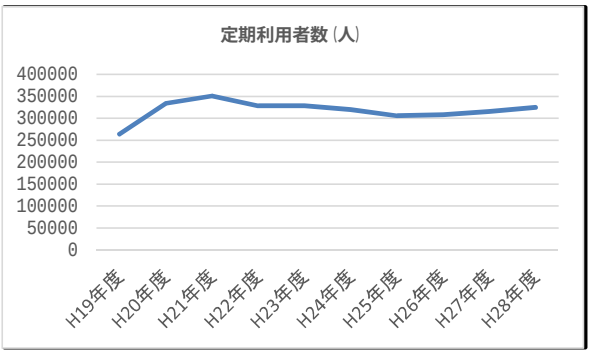
勘定科目	H27年度	H28年度	差額
流動負債	-	6,624	-
還付未済金	-	0	-
特別区債	-	6,624	-
賞与引当金	-	0	-
その他の流動負債	-	0	-
固定負債	-	27,647	-
特別区債	-	27,647	-
退職給与引当金	-	0	-
その他の固定負債	-	0	-
負債の部合計	-	34,271	-
正味財産	-	178,483	-
正味財産の部合計	-	178,483	-
負債及び正味財産の部合計	-	212,754	-

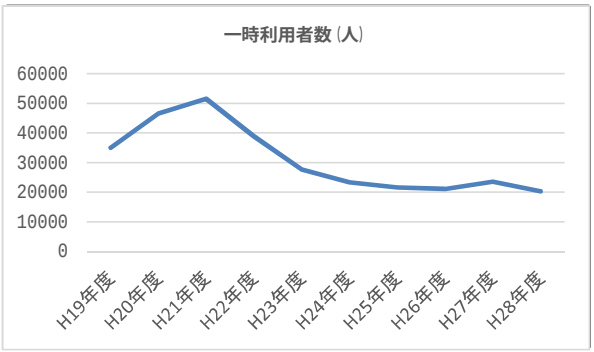
備考	
	行政費用の物件費は修繕、その他行政費用は保守委託費である。行政収入のその他は、指定管理者からの納付金である。

	指標	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度(見込み)
財務指標・評価指標等	有形固定資産減価償却率（%）	-	-	-	32.8	-
	有形固定資産減価償却率（８０年）（%）	-	-	-	32.8	-
	１㎡当たりコスト（円）	-	-	-	7,460	-
	人にかかるコストの割合（指定管理）（%）	-	-	-	55.8	-
	１日当たりコスト（円）	-	-	-	45,923	-
	利用者１人当たりコスト（円）	-	-	-	49	-
	定数１台当たり年間コスト（円）	-	-	-	11,101	-
	受益者負担率（%）	-	-	-	76.1	-

Ⅳ　施設運営の方向性（所管の考え方）

計画の有無	●　無　　○　有　（計画名：　　）						
目標指標	指標名・単位		H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度(見込み)
	年間利用者数（人）	目標値	-	-	-	-	340,000
		実績値	327,696	329,217	338,958	345,082	340,000
施設運営の方向性	○　転用･多目的化　○　民営化　○　他施設との統合　○　廃止 ●　現状維持　○　その他（　　）						
管理形態の変更の推移	○　有　（変更内容：　　） ●　無						
現状・課題	○自転車駐車場については、これまで、個々に指定管理者を選定してきたが、利用状況の違い等から収支状況に大きな差異が生じてきている。 ○一時利用は民営自転車駐輪場、定期利用は区駐輪場という傾向があり、補完関係にあるが、民営自転車駐輪場の利用率は高く、満車に近い状態となっている。						
課題に対する現時点での考え	○平成30年度より、複数の自転車駐車場をグルーピング化し、グループ間で収支の黒字化と均衡を図っていく。 ○民間自転車駐車場助成制度を活用し、民間自転車駐車場の建設促進を図っていく。						
議会、利用者等からの意見							





平成29年度　施設分析シート

Ⅰ施設の概要

施設名	センターまちや自転車駐車場				
所在地	荒川七丁目50番9号				
所管部署	施設管理課				
施設の履歴	時期	建築費（単位:千円）	財源内容（単位：千円）		
			国・都	区債	一般財源
建築	平成8年	768,822	50,000	-	718,822
増改築①					
増改築②					
竣工年月日	平成8年3月15日			常勤・非常勤	その他
供用開始年月日	平成8年4月1日		職員数	14	
構造	ＳＲＣ造		階層	地上22階地下2階のうち地下2階部分	
面積	敷地面積		マンション区分所有の地下部分のため敷地無		
	延床面積		1,438㎡		
設置目的・経緯	自転車等の利用者の利便を図り、区民の良好な生活環境の向上に資するため。				
関連部署					
根拠法令等設置条例	荒川区自転車等の放置防止及び自転車等駐車場の整備に関する条例				
駐車場の状況	無	バリアフリー対応状況	○ エレベーター	○ だれでもトイレ	
駐輪場の状況	無		○ 点字ブロック	● スロープ	

Ⅱ管理運営の状況

管理形態	指定管理	サイカパーキング株式会社	期間	平成27年4月1日 から 平成30年3月31日 まで
事業内容	センターまちや自転車駐車場の利用の承認、不承認・利用料金の収受・減額及び還付、利用承認の取り消し、施設の維持管理に関する業務を行う。 （定期利用定数1,200台　一時利用定数207台）			
対象者	自転車駐車場利用者等			
運営時間等	運営時間	午前4時30分から翌日の午前1時まで		
	休日	-		

		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度（見込み）
利用者数等	定期利用者数（人）	316,166	313,510	310,089	338,658	330,000
	一時利用者数（人）	87,117	78,238	76,828	73,360	70,000
	延べ利用者数（人）	403,283	391,748	386,917	412,018	400,000
		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度（見込み）
その他	定数（台）	1,407	1,407	1,407	1,407	1,407
	指定管理料（千円）	453	890	1,240	1,347	1,368
	指定管理者の支出合計（千円）	40,691	42,183	41,126	43,309	-
	指定管理者の人件費（千円）	17,423	18,405	17,394	18,092	-
	指定管理者の利用料金収入（千円）	42,066	39,596	39,813	39,050	-

Ⅲ財務諸表

（単位：千円）

	勘定科目	H27年度	H28年度	差額	勘定科目	H27年度	H28年度	差額
行政コスト計算書	行政費用 給与関係費	-	0	-	行政収入 地方税等	-	0	-
	物件費	-	4,512	-	国庫支出金	-	0	-
	維持補修費	-	0	-	都支出金	-	0	-
	扶助費	-	0	-	分担金及び負担金	-	0	-
	補助費等	-	0	-	使用料及び手数料	-	0	-
	減価償却費	-	15,364	-	その他	-	1,200	-
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	-	0	-	行政収入合計(a)	-	1,200	-
	賞与・退職給与引当金繰入額	-	0	-	行政収支差額(a)-(b)=(c)	-	▲ 19,264	-
	その他行政費用	-	588	-	金融収支差額(d)	-	0	-
	行政費用合計(b)	-	20,464	-	通常収支差額(c)+(d)=(e)	-	▲ 19,264	-
	特別費用(g)	-	0	-	特別収入(f)	-	0	-
	特別収支差額(f)-(g)=(h)	-	0	-	当期収支差額(e)+(h)	-	▲ 19,264	-

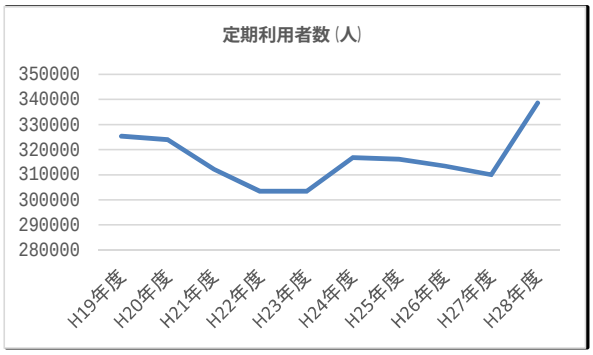
	勘定科目	H27年度	H28年度	差額	勘定科目	H27年度	H28年度	差額
貸借対照表	流動資産 収入未済	-	0	-	流動負債	-	5,390	-
	不納欠損引当金	-	0	-	還付未済金	-	0	-
	その他の流動資産	-	0	-	特別区債	-	0	-
	固定資産 有形固定資産	-	492,011	-	賞与引当金	-	0	-
	土地	-	275,964	-	その他の流動負債	-	5,390	-
	建物	-	491,091	-	固定負債	-	16,170	-
	建物減価償却累計額	-	▲ 278,448	-	特別区債	-	0	-
	工作物等	-	3,523	-	退職給与引当金	-	0	-
	工作物等減価償却累計額	-	▲ 118	-	その他の固定負債	-	16,170	-
	無形固定資産	-	0	-	負債の部合計	-	21,560	-
	建設仮勘定	-	0	-	正味財産	-	498,110	-
	その他の固定資産	-	27,659	-	正味財産の部合計	-	498,110	-
	資産の部合計	-	519,670	-	負債及び正味財産の部合計	-	519,670	-

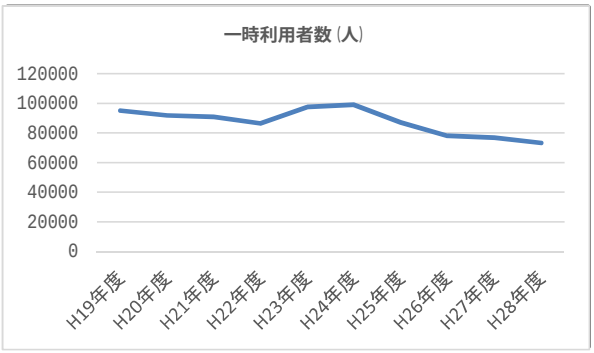
備考	行政費用の物件費は修繕費、その他行政費用は保守委託費である。行政収入のその他は、指定管理者からの納付金である。

	指標	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度(見込み)
財務指標・評価指標等	有形固定資産減価償却率（%）	-	-	-	56.3	-
	有形固定資産減価償却率（８０年）（%）	-	-	-	26.1	-
	１㎡当たりコスト（円）	-	-	-	14,231	-
	人にかかるコストの割合（指定管理）（%）	-	-	-	41.8	-
	１日当たりコスト（円）	-	-	-	56,066	-
	利用者１人当たりコスト（円）	-	-	-	50	-
	定数１台当たり年間コスト（円）	-	-	-	14,544	-
	受益者負担率（%）	-	-	-	62.6	-

Ⅳ　施設運営の方向性（所管の考え方）

計画の有無	●　無　　○　有　（計画名：　　）						
目標指標	指標名・単位		H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度(見込み)
	年間利用者数（人）	目標値	-	-	-	-	400,000
		実績値	403,283	391,748	386,917	412,018	400,000
施設運営の方向性	○　転用･多目的化　　○　民営化　　○　他施設との統合　　廃止 ●　現状維持　　○　その他（　　）						
管理形態の変更の推移	○　有　（変更内容：　　） ●　無						
現状・課題	○築20年以上経過しているため、計画的な改修・修繕が必要である。 ○自転車駐車場については、これまで、個々に指定管理者を選定してきたが、利用状況の違い等から収支状況に大きな差異が生じてきている。 ○周辺エリアに民間によるサイクルパーキングが多数設置されてきていることにより、一時利用が減少傾向にある。						
課題に対する現時点での考え	○サイクルラックの交換やゲートシステムの更新、継続的に実施していく。 ○平成30年度より、複数の自転車駐車場をグルーピング化し、グループ間で収支の黒字化と均衡を図っていく。 ○定期利用については好調であるため、必要に応じて、一時利用部分の定期利用転用等、弾力的に運用していく。						
議会、利用者等からの意見							





平成29年度　施設分析シート

Ⅰ施設の概要

施設名	三河島駅前自転車駐車場				
所在地	西日暮里一丁目6番20号				
所管部署	施設管理課				
施設の履歴	時期	建築費（単位:千円）	財源内容（単位：千円）		
			国・都	区債	一般財源
建築	平成26年	356,178	213,000		143,178
増改築①					
増改築②					
竣工年月日	平成26年 9月 26日			常勤・非常勤	その他
供用開始年月日	平成26年 10月1日		職員数	6	
構造	S造		階層	地下1階	
面積	敷地面積		776㎡		
	延床面積		12㎡（管理小屋床面積；地下機械式駐輪場は床無）		
設置目的・経緯	自転車等の利用者の利便を図り、区民の良好な生活環境の向上に資するため				
関連部署					
根拠法令等設置条例	荒川区自転車等の放置防止及び自転車等駐車場の整備に関する条例				
駐車場の状況	無	バリアフリー対応状況	◯ エレベーター	◯ だれでもトイレ	
駐輪場の状況	無		◯ 点字ブロック	◯ スロープ	

Ⅱ管理運営の状況

管理形態	指定管理	センターサイクル荒川共同体	期間	平成26年10月	から
				平成30年3月31日	まで
事業内容	三河島駅前自転車駐車場の利用の承認、不承認・利用料金の収受・減額及び還付、利用承認の取り消し、施設の維持管理に関する業務を行う。 （定期利用定数　330台　一時利用定数110台）				
対象者	自転車駐車場利用者等				
運営時間等	運営時間	午前4時30分から翌日の午前1時まで			
	休日	無			

利用者数等	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度（見込み）
定期利用者数（人）	-	15,287	24,291	25,258	25,000
一時利用者数（人）	-	5,224	8,807	8,436	8,000
延べ利用者数（人）	-	20,511	33,098	33,694	33,000

その他	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度（見込み）
定数（台）	-	440	440	440	440
指定管理料（千円）	-	3,335	8,067	8,114	8,652
指定管理者の支出合計（千円）	-	6,826	13,124	12,852	-
指定管理者の人件費（千円）	-	4,456	8,912	8,912	-
指定管理者の利用料金収入（千円）	-	3,491	5,057	4,737	-

Ⅲ財務諸表

（単位：千円）

行政コスト計算書 勘定科目	H27年度	H28年度	差額
行政費用 給与関係費	-	0	-
物件費	-	8,114	-
維持補修費	-	0	-
扶助費	-	0	-
補助費等	-	0	-
減価償却費	-	24,502	-
不納欠損・貸倒引当金繰入額	-	0	-
賞与・退職給与引当金繰入額	-	0	-
その他行政費用	-	0	-
行政費用合計(b)	-	32,616	-
特別費用(g)	-	0	-
特別収支差額(f)-(g)=(h)	-	0	-

勘定科目	H27年度	H28年度	差額
行政収入 地方税等	-	0	-
国庫支出金	-	0	-
都支出金	-	0	-
分担金及び負担金	-	0	-
使用料及び手数料	-	0	-
その他	-	0	-
行政収入合計(a)	-	0	-
行政収支差額(a)-(b)=(c)	-	▲ 32,616	-
金融収支差額(d)	-	0	-
通常収支差額(c)+(d)=(e)	-	▲ 32,616	-
特別収入(f)	-	0	-
当期収支差額(e)+(h)	-	▲ 32,616	-

貸借対照表 勘定科目	H27年度	H28年度	差額
流動資産 収入未済	-	0	-
不納欠損引当金	-	0	-
その他の流動資産	-	0	-
固定資産 有形固定資産	-	372,347	-
土地	-	73,726	-
建物	-	12,656	-
建物減価償却累計額	-	▲ 1,253	-
工作物等	-	359,471	-
工作物等減価償却累計額	-	▲ 72,254	-
無形固定資産	-	0	-
建設仮勘定	-	0	-
その他の固定資産	-	0	-
資産の部合計	-	372,347	-

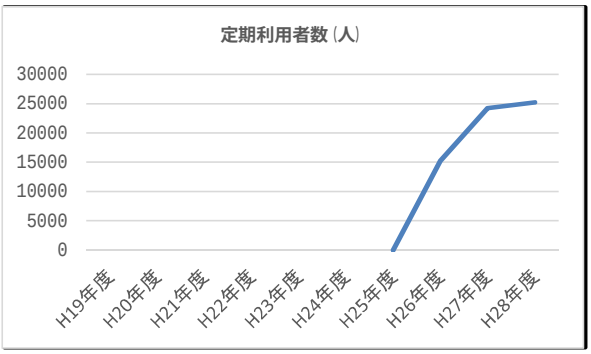
勘定科目	H27年度	H28年度	差額
流動負債	-	0	-
還付未済金	-	0	-
特別区債	-	0	-
賞与引当金	-	0	-
その他の流動負債	-	0	-
固定負債	-	0	-
特別区債	-	0	-
退職給与引当金	-	0	-
その他の固定負債	-	0	-
負債の部合計	-	0	-
正味財産	-	372,347	-
正味財産の部合計	-	372,347	-
負債及び正味財産の部合計	-	372,347	-

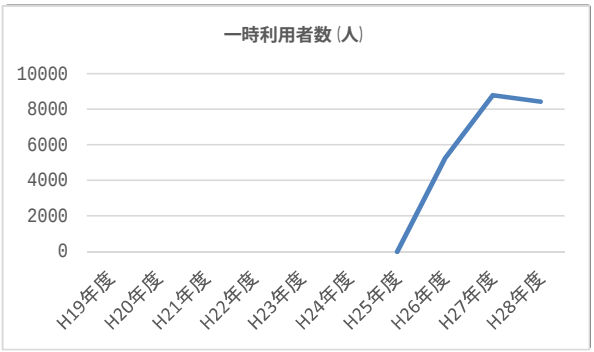
備考	
	行政費用の物件費は修繕費、その他行政費用は保守委託費及び管理組合費等である。

	指標	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度(見込み)
財務指標・評価指標等	有形固定資産減価償却率（%）	-	-	-	19.8	-
	有形固定資産減価償却率（８０年）（%）	-	-	-	19.5	-
	１㎡当たりコスト（円）	-	-	-	42,031	-
	人にかかるコストの割合（指定管理）（%）	-	-	-	69.3	-
	利用者１人当たりコスト（円）	-	-	-	968	-
	１日当たりコスト（円）	-	-	-	89,359	-
	定数１台当たり年間コスト（円）	-	-	-	74,127	-
	受益者負担率（%）	-	-	-	12.7	-

Ⅳ　施設運営の方向性（所管の考え方）

計画の有無	●　無　　○　有　（計画名：　　）						
目標指標	指標名・単位		H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度(見込み)
	年間利用者数（人）	目標値	-	-	-	-	33,000
		実績値	-	20,511	33,098	33,694	33,000
施設運営の方向性	○　転用･多目的化　○　民営化　○　他施設との統合　○　廃止 ●　現状維持　○　その他（　　）						
管理形態の変更の推移	○　有　（変更内容：　　） ●　無						
現状・課題	○自転車駐車場については、これまで、個々に指定管理者を選定してきたが、利用状況の違い等から収支状況に大きな差異が生じてきている。 ○利用者数が伸び悩んでおり、収支マイナスの状態となっている。						
課題に対する現時点での考え	○平成30年度より、複数の自転車駐車場をグルーピング化し、グループ間で収支の黒字化と均衡を図っていく。 ○駐輪場利用に関する周知活動の強化等により、利用者の増加を図っていく。						
議会、利用者等からの意見							





平成29年度　施設分析シート

Ⅰ施設の概要

施設名	日暮里駅前自転車駐車場				
所在地	西日暮里二丁目24番2号				
所管部署	施設管理課				
施設の履歴	時期	建築費（単位:千円）	財源内容（単位：千円）		
			国・都	区債	一般財源
建築	平成20年	1,206,840	568,000		641,840
増改築①					
増改築②					
竣工年月日	平成20年3月31日			常勤・非常勤	その他
供用開始年月日	平成20年4月1日		職員数	11	
構造	ＲＣ造		階層	地下1階	
面積	敷地面積		地下構造物のため敷地無		
	延床面積		1,706㎡		
設置目的・経緯	自転車等の利用者の利便を図り、区民の良好な生活環境の向上に資するため。				
関連部署					
根拠法令等設置条例	荒川区自転車等の放置防止及び自転車等駐車場の整備に関する条例　荒川区自転車等駐車場条例				
駐車場の状況	無	バリアフリー対応状況	○ エレベーター	○ だれでもトイレ	
駐輪場の状況	無		○ 点字ブロック	● スロープ	

Ⅱ管理運営の状況

管理形態	指定管理	株式会社ソーリン	期間	平成29年4月1日	から
				平成30年3月31日	まで
事業内容	日暮里駅前自転車駐車場の利用の承認・不承認、利用料金の収受・減額及び還付、利用承認の取消し、施設の維持管理に関する業務等を行う。 （定期利用定数1,100台　一時利用定数170台）				
対象者	自転車駐車場利用者等				
運営時間等	運営時間	午前4時30分～翌日の午前1時15分			
	休日	-			

利用者数等	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度（見込み）
定期利用者数（人）	126,243	126,929	124,118	116,948	117,000
一時利用者数（人）	81,460	87,572	90,832	91,256	91,000
延べ利用者数（人）	207,703	214,501	214,950	208,204	208,000

その他	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度（見込み）
定数（台）	1,270	1,270	1,270	1,270	1,270
指定管理料（千円）	408	369	24	349	1,077
指定管理者の支出合計（千円）	28,496	28,293	28,351	28,793	-
指定管理者の人件費（千円）	13,926	14,270	14,847	15,203	-
指定管理者の利用料金収入（千円）	21,007	21,742	21,925	20,791	-

Ⅲ財務諸表

（単位：千円）

行政コスト計算書	勘定科目	H27年度	H28年度	差額
行政費用	給与関係費	-	0	-
	物件費	-	2,458	-
	維持補修費	-	0	-
	扶助費	-	0	-
	補助費等	-	0	-
	減価償却費	-	32,585	-
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	-	0	-
	賞与・退職給与引当金繰入額	-	0	-
	その他行政費用	-	0	-
	行政費用合計(b)	-	35,043	-
特別費用(g)		-	0	-
特別収支差額(f)-(g)=(h)		-	0	-

勘定科目	H27年度	H28年度	差額
行政収入 地方税等	-	0	-
国庫支出金	-	0	-
都支出金	-	0	-
分担金及び負担金	-	0	-
使用料及び手数料	-	0	-
その他	-	0	-
行政収入合計(a)	-	0	-
行政収支差額(a)-(b)=(c)	-	▲ 35,043	-
金融収支差額(d)	-	0	-
通常収支差額(c)+(d)=(e)	-	▲ 35,043	-
特別収入(f)	-	0	-
当期収支差額(e)+(h)	-	▲ 35,043	-

貸借対照表	勘定科目	H27年度	H28年度	差額
流動資産	収入未済	-	0	-
	不納欠損引当金	-	0	-
	その他の流動資産	-	0	-
固定資産	有形固定資産	-	913,578	-
	土地	-	0	-
	建物	-	0	-
	建物減価償却累計額	-	0	-
	工作物等	-	2,120,418	-
	工作物等減価償却累計額	-	▲ 293,262	-
	無形固定資産	-	0	-
	建設仮勘定	-	0	-
	その他の固定資産	-	0	-
資産の部合計		-	913,578	-

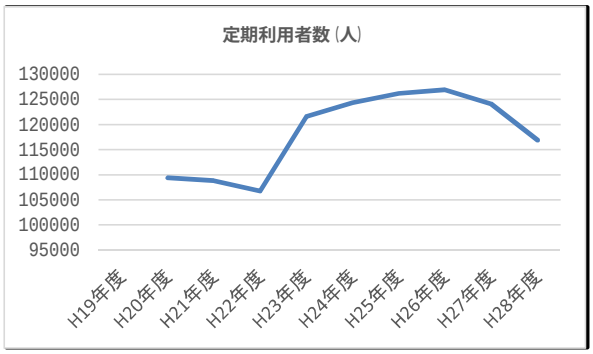
勘定科目	H27年度	H28年度	差額
流動負債	-	0	-
還付未済金	-	0	-
特別区債	-	0	-
賞与引当金	-	0	-
その他の流動負債	-	0	-
固定負債	-	0	-
特別区債	-	0	-
退職給与引当金	-	0	-
その他の固定負債	-	0	-
負債の部合計	-	0	-
正味財産	-	913,578	-
正味財産の部合計	-	913,578	-
負債及び正味財産の部合計	-	913,578	-

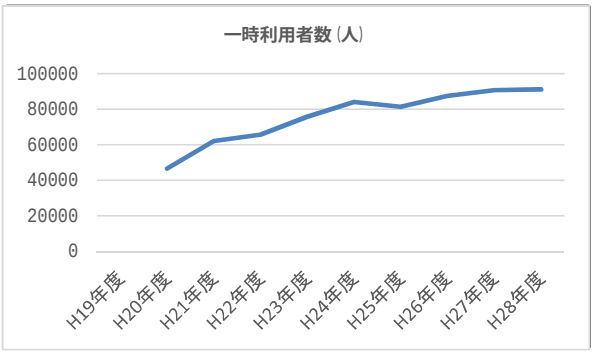
備考	
	行政費用の物件費は修繕費、その他行政費用は保守委託費である。

	指標	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度(見込み)
財務指標・評価指標等	有形固定資産減価償却率（%）	-	-	-	13.8	-
	有形固定資産減価償却率（８０年）（%）	-	-	-	13.8	-
	１㎡当たりコスト（円）	-	-	-	20,541	-
	人にかかるコストの割合（指定管理）（%）	-	-	-	52.8	-
	１日当たりコスト（円）	-	-	-	96,008	-
	利用者１人当たりコスト（円）	-	-	-	168	-
	定数１台当たり年間コスト（円）	-	-	-	27,593	-
	受益者負担率（%）	-	-	-	32.7	-

Ⅳ　施設運営の方向性（所管の考え方）

計画の有無	●　無　　○　有　（計画名：　　）						
目標指標	指標名・単位		H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度(見込み)
	年間利用者数（人）	目標値	-	-	-	-	208,000
		実績値	207,703	214,501	214,950	208	208,000
施設運営の方向性	○　転用･多目的化　○　民営化　○　他施設との統合　○　廃止 ●　現状維持　○　その他（　　）						
管理形態の変更の推移	○　有　（変更内容：　　） ●　無						
現状・課題	○自転車駐車場については、これまで、個々に指定管理者を選定してきたが、利用状況の違い等から収支状況に大きな差異が生じてきている。 ○収支がマイナスとなっており、利用者の増加が課題となっている。						
課題に対する現時点での考え	○平成30年度より、複数の自転車駐車場をグルーピング化し、グループ間で収支の黒字化と均衡を図っていく。 ○駐輪場利用に関する周知活動の強化等により、利用者の増加を図っていく。						
議会、利用者等からの意見							





平成29年度　施設分析シート

Ⅰ施設の概要

施設名	自転車置場				
所在地	南千住二丁目34番ほか（全11か所）				
所管部署	施設管理課				
施設の履歴	時期	建築費（単位:千円）	財源内容（単位：千円） 国・都	区債	一般財源
建築	—				
増改築①					
増改築②					
竣工年月日	昭和58年3月ほか			常勤・非常勤	その他
供用開始年月日	昭和58年4月ほか		職員数	0	0（置場整理員あり）
構造	—		階層	-	
面積	敷地面積		3,338㎡（全11か所）		
	延床面積		床無		
設置目的・経緯	自転車等の利用者の利便を図り、区民の良好な生活環境の向上に資するため。				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	荒川区自転車等の放置防止及び自転車等駐車場の整備に関する条例				
駐車場の状況	無	バリアフリー対応状況	○ エレベーター	○ だれでもトイレ	
駐輪場の状況	無		○ 点字ブロック	● スロープ	

Ⅱ管理運営の状況

管理形態	直営	—	期間	-	から
				-	まで
事業内容	自転車等利用者の利便性向上及び良好な生活環境の向上を図るため設置・管理を行う。 ・登録手数料　区内3,300円、区外6,600円　　（年度登録） ・自転車置場整理員（委託）　朝7時～10時				
対象者	区民、近隣区の自転車利用者				
運営時間等	運営時間	-			
	休日	-			

利用者数等	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度（見込み）
置場利用登録者数（人）	3,886	3,811	3,687	3,597	3,500

その他	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度（見込み）
登録手数料（千円）	13,219	13,863	13,992	14,170	13,629

Ⅲ財務諸表

（単位：千円）

行政コスト計算書	勘定科目	H27年度	H28年度	差額
行政費用	給与関係費	-	0	-
	物件費	-	18,702	-
	維持補修費	-	0	-
	扶助費	-	0	-
	補助費等	-	0	-
	減価償却費	-	0	-
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	-	0	-
	賞与・退職給与引当金繰入額	-	0	-
	その他行政費用	-	0	-
	行政費用合計(b)	-	18,702	-
特別費用(g)		-	0	-
特別収支差額(f)-(g)=(h)		-	0	-

行政収入	勘定科目	H27年度	H28年度	差額
	地方税等	-	0	-
	国庫支出金	-	0	-
	都支出金	-	0	-
	分担金及び負担金	-	0	-
	使用料及び手数料	-	14,170	-
	その他	-	0	-
	行政収入合計(a)	-	14,170	-
行政収支差額(a)-(b)=(c)		-	▲ 4,532	-
金融収支差額(d)		-	0	-
通常収支差額(c)+(d)=(e)		-	▲ 4,532	-
特別収入(f)		-	0	-
当期収支差額(e)+(h)		-	▲ 4,532	-

貸借対照表	勘定科目	H27年度	H28年度	差額
流動資産	収入未済	-	0	-
	不納欠損引当金	-	0	-
	その他の流動資産	-	0	-
固定資産	有形固定資産	-	41,970	-
	土地	-	41,970	-
	建物	-	0	-
	建物減価償却累計額	-	0	-
	工作物等	-	40,254	-
	工作物等減価償却累計額	-	▲ 40,254	-
	無形固定資産	-	0	-
	建設仮勘定	-	0	-
	その他の固定資産	-	0	-
資産の部合計		-	41,970	-

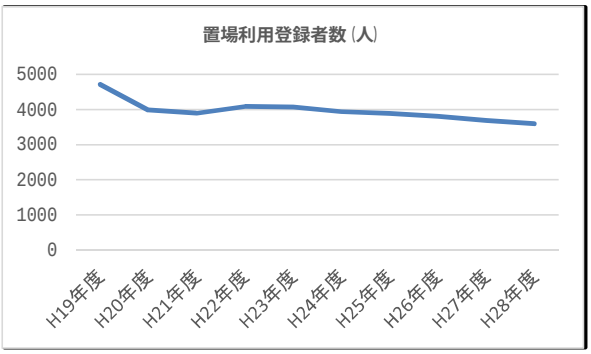
勘定科目	H27年度	H28年度	差額
流動負債	-	0	-
還付未済金	-	0	-
特別区債	-	0	-
賞与引当金	-	0	-
その他の流動負債	-	0	-
固定負債	-	0	-
特別区債	-	0	-
退職給与引当金	-	0	-
その他の固定負債	-	0	-
負債の部合計	-	0	-
正味財産	-	41,970	-
正味財産の部合計	-	41,970	-
負債及び正味財産の部合計	-	41,970	-

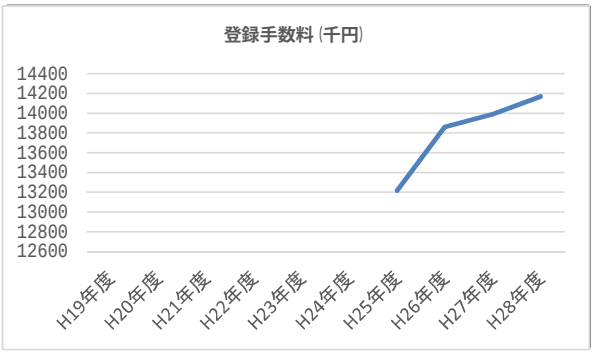
備考	
	行政費用の物件費は置場整理員委託費等である。

	指標	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度(見込み)
財務指標・評価指標等	有形固定資産減価償却率（%）	-	-	-	100.0	-
	有形固定資産減価償却率（８０年）（%）	-	-	-	100.0	-
	1㎡当たりコスト（円）	-	-	-	5,603	-
	受益者負担率（%）	-	-	-	75.8	-
	利用登録者1人当たりコスト（円）	-	-	-	5,199	-

Ⅳ　施設運営の方向性（所管の考え方）

計画の有無	● 無　○ 有　（計画名：　）						
目標指標	指標名・単位		H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度(見込み)
	置場登録者数（人）	目標値	-	-	-	-	3,500
		実績値	3,886	3,811	3,687	3,597	3,500
施設運営の方向性	○ 転用･多目的化　○ 民営化　○ 他施設との統合　○ 廃止 ● 現状維持　○ その他（　）						
管理形態の変更の推移	○ 有　（変更内容：　） ● 無						
現状・課題	○区内2か所（西日暮里・熊野前）の有料置場に空きがある一方、無料一時置場の利用が増大しており、一時置場の有料化等を検討していく必要がある。						
課題に対する現時点での考え	○適正利用の周知と共に、一時置場民間活力の導入等を視野に入れて、無料の一時置場の位置づけの見直しを検討していく。						
議会、利用者等からの意見	○平成26年度11月会議　京成高架下の有効活用について						





平成29年度　施設分析シート

Ⅰ施設の概要

施設名	自転車保管場所				
所在地	西日暮里一丁目6番				
所管部署	施設管理課				
施設の履歴	時期	建築費（単位:千円）	財源内容（単位：千円）		
			国・都	区債	一般財源
建築	平成2年1月	3,500			3,500
増改築①					
増改築②					
竣工年月日	平成2年1月			常勤・非常勤	その他
供用開始年月日	平成2年　1月16日		職員数	5	
構造	プレハブ		階層	1階	
面積	敷地面積		1,037㎡		
	延床面積		10.64㎡		
設置目的・経緯	撤去した自転車等の保管、返還のため。				
関連部署					
根拠法令等設置条例	荒川区自転車等の放置防止及び自転車等駐車場の整備に関する条例				
駐車場の状況	無	バリアフリー対応状況	○ エレベーター	○ だれでもトイレ	
駐輪場の状況	無		○ 点字ブロック	● スロープ	

Ⅱ管理運営の状況

管理形態	委託	鈴村梱包運輸株式会社荒川支店	期間	平成29年4月1日 から 平成30年3月31日 まで
事業内容	・撤去自転車等の受入れ業務　・保管業務 ・返還業務　・撤去費用受領業務 ・その他			
対象者	撤去自転車の所有者			
運営時間等	運営時間	9時～20時		
	休日	祝日、年末年始（土日開場）		

利用者数等	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度（見込み）
延べ保管台数（撤去台数）（台）	8,405	7,354	6,302	5,245	5,300
放置台数（台）	873	840	795	714	750

その他	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度（見込み）

Ⅲ財務諸表

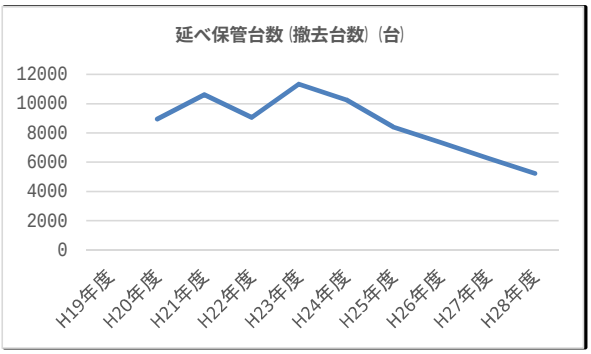
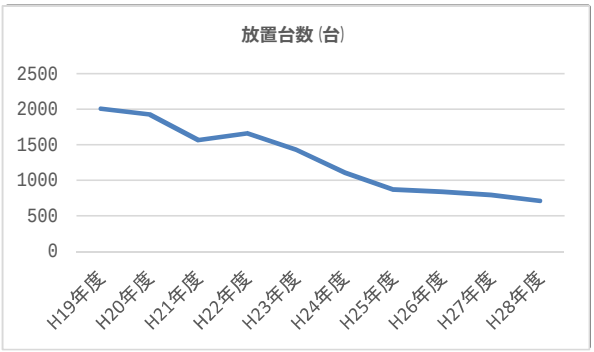
（単位：千円）

	勘定科目	H27年度	H28年度	差額	勘定科目	H27年度	H28年度	差額
行政コスト計算書	行政費用 給与関係費	-	0	-	行政収入 地方税等	-	0	-
	物件費	-	90,804	-	国庫支出金	-	0	-
	維持補修費	-	27	-	都支出金	-	0	-
	扶助費	-	0	-	分担金及び負担金	-	0	-
	補助費等	-	0	-	使用料及び手数料	-	8,903	-
	減価償却費	-	116	-	その他	-	1,633	-
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	-	0	-	行政収入合計(a)	-	10,536	-
	賞与・退職給与引当金繰入額	-	0	-	行政収支差額(a)-(b)=(c)	-	▲ 80,411	-
	その他行政費用	-	0	-	金融収支差額(d)	-	0	-
	行政費用合計(b)	-	90,947	-	通常収支差額(c)+(d)=(e)	-	▲ 80,411	-
	特別費用(g)	-	0	-	特別収入(f)	-	0	-
	特別収支差額(f)-(g)=(h)	-	0	-	当期収支差額(e)+(h)	-	▲ 80,411	-

	勘定科目	H27年度	H28年度	差額	勘定科目	H27年度	H28年度	差額
貸借対照表	流動資産 収入未済	-	0	-	流動負債	-	0	-
	不納欠損引当金	-	0	-	還付未済金	-	0	-
	その他の流動資産	-	0	-	特別区債	-	0	-
	固定資産 有形固定資産	-	281,272	-	賞与引当金	-	0	-
	土地	-	280,891	-	その他の流動負債	-	0	-
	建物	-	3,500	-	固定負債	-	0	-
	建物減価償却累計額	-	▲ 3,119	-	特別区債	-	0	-
	工作物等	-	22,203	-	退職給与引当金	-	0	-
	工作物等減価償却累計額	-	▲ 22,203	-	その他の固定負債	-	0	-
	無形固定資産	-	0	-	負債の部合計	-	0	-
	建設仮勘定	-	0	-	正味財産	-	281,272	-
	その他の固定資産	-	0	-	正味財産の部合計	-	281,272	-
	資産の部合計	-	281,272	-	負債及び正味財産の部合計	-	281,272	-

備考	行政費用の物件費は放置防止啓発指導員委託費及び放置自転車撤去委託費等である。

	指標	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度(見込み)
財務指標・評価指標等	有形固定資産減価償却率（%）	-	-	-	98.5	-
	有形固定資産減価償却率（８０年）（%）	-	-	-	91.0	-
	１㎡当たりコスト（円）	-	-	-	87,702	-
	放置自転車撤去費用の1台当たりコスト（円）	-	-	-	17,340	-

Ⅳ　施設運営の方向性（所管の考え方）

計画の有無	●　無　　○　有　（計画名：　　）						
目標指標	指標名・単位		H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度(見込み)
	放置台数（台）	目標値	―	―	―	―	750
		実績値	873	840	795	714	750
施設運営の方向性	○　転用･多目的化　○　民営化　○　他施設との統合　○　廃止 ●　現状維持　○　その他（　　）						
管理形態の変更の推移	○　有　（変更内容：　　） ●　無						
現状・課題	○平成2年開設のため、建物や設備の計画的な修繕が必要である。						
課題に対する現時点での考え	○建物等を点検し、不具合個所が発生した場合は、適宜修繕していく。						
議会、利用者等からの意見